

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0028 1/4

2008年 2月

表 題 MELSEC-Qシリーズ ループコントロールユニットの機能追加のお知らせ

適用機種 Q62HLC

三菱シーケンサMELSEC-Qシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

Q62HLCに「プログラム制御へ移行時の制御状態の選択」が追加されましたのでご連絡申し上げます。
追加された機能一覧は1.1節を、対応ユニットの製造情報、製品情報については1.2節を参照してください。

目 次

1	追加された機能について	1
1.1	追加された機能	1
1.2	対応ユニットの製造情報、製品情報	2
1.3	「プログラム制御へ移行時の制御状態の選択」に伴う変更点	3
1.4	従来品との互換性	3
2	追加された機能の詳細	4
2.1	プログラム制御へ移行時の制御状態の選択	4
2.2	プログラム制御へ移行時の制御状態の注意事項	4

1 追加された機能について

追加された機能について示します。

1.1 追加された機能

追加された機能を下表に示します。

項 目	内 容	参照項
プログラム制御へ移行時の制御状態の選択	動作モード時 (Xn1 : ON) に、標準制御からプログラム制御へ移行する場合、またはマニュアル制御からプログラム制御へ移行する場合、移行時の制御状態が選択できます。	2.1節

1.2 対応ユニットの製造情報、製品情報

追加された機能を使用できるユニットの製造情報、製品情報とそれらの確認方法を示します。

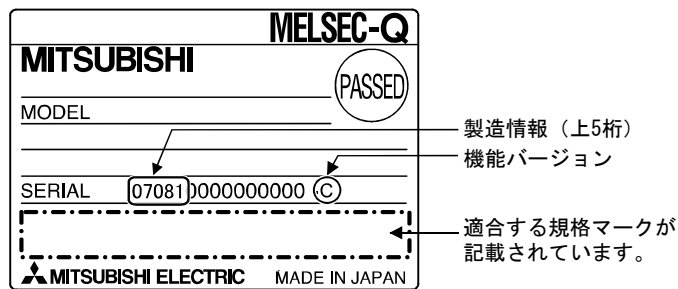
(1) 対応ユニットの製造情報、製品情報

追加された機能を使用できるユニットの製造情報、製品情報を下表に示します。

機種	製造情報	製品情報
Q62HLC	上5桁が10022以降	上5桁が10011以降

(2) 製造情報の確認方法

ユニット側面の「定格銘板のSERIAL欄」で確認できます。



(3) 製品情報の確認方法

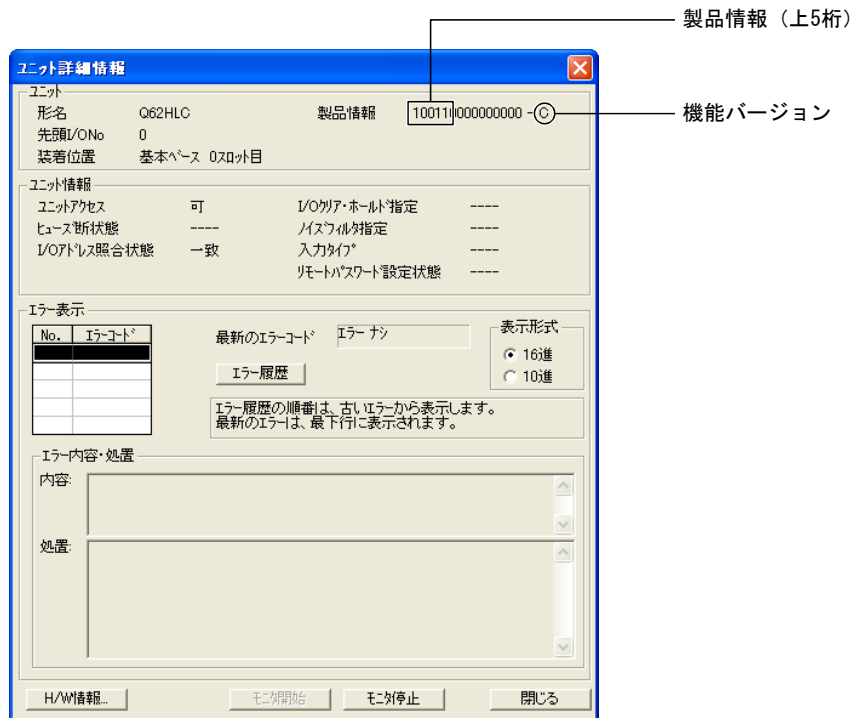
GX DeveloperのシステムモニタでQ62HLCの詳細情報を選択すると、製品情報が確認できます。

(a) GX Developerの操作

[診断]→[システムモニタ]→“Q62HLCを選択”→ ユニット詳細情報

(b) 製品情報の確認

製品情報の欄にQ62HLCの製品情報が表示されます。



1.3 「プログラム制御へ移行時の制御状態の選択」に伴う変更点

「プログラム制御へ移行時の制御状態の選択」に伴う変更点を下表に示します。

項 目	内 容		参照項
	従来品	対応品(1.2節(1)参照)	
インテリジェント機能 ユニットスイッチ設定 (スイッチ2)	使用不可 (0固定)	プログラム制御へ移行時の制御状態が選択可能 1 : 制御を継続して移行 1以外 : 制御を一時中断して移行	2.1節
操作量 (MV値)	プログラム制御へ移行時に、25msの間、操作量(MV)が-50になります。(PID制御を一時中断して、プログラム制御へ移行します。)	インテリジェント機能ユニットスイッチ設定 (スイッチ2) で、プログラム制御へ移行時の制御状態を選択できます。	

1.4 従来品との互換性

従来品を対応品 (1.2節(1)参照) に置き換える場合、GX Configurator-TCによる設定およびプログラムを変更する必要はありません。

- ・今回追加された「プログラム制御へ移行時の制御状態の選択」のデフォルトは、従来品と同じ「0000H : 制御を一時中断して移行」です。

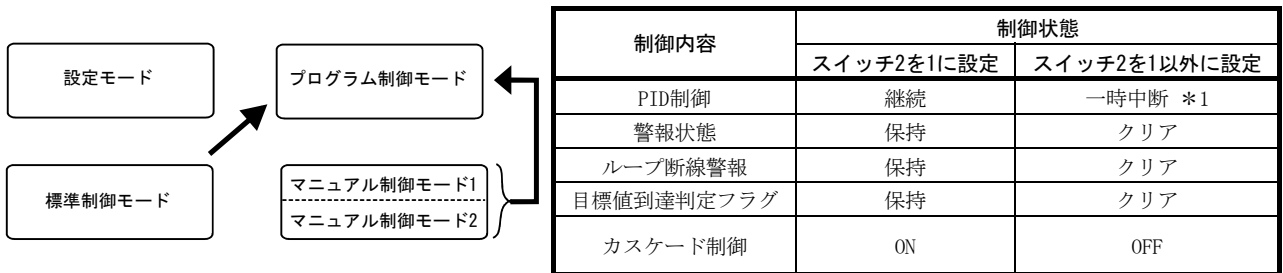
2 追加された機能の詳細

追加された機能の詳細を示します。

2.1 プログラム制御へ移行時の制御状態の選択

動作モード時 (Xn1 : ON) に、標準制御からプログラム制御へ移行する場合、またはマニュアル制御からプログラム制御へ移行する場合、移行時の制御状態が選択できます。

移行時の制御状態の設定は、インテリジェント機能ユニットスイッチ (スイッチ2) で行います。



*1 : プログラム制御へ移行時に、25msの間、操作量(MV)が-50になります。

2.2 プログラム制御へ移行時の制御状態の注意事項

動作モード時 (Xn1 : ON) にプログラム制御へ移行する場合は、下記内容を確認してください。

- (1) 開始モード設定は、PVスタート1 (時間固定) , またはPVスタート2 (時間短縮) にしてください。
- (2) 設定エラー状態での制御実行を防ぐため、プログラム制御用の各パラメータが、設定エラーになっていないことを確認してください。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明成生命さいたま新都心ビルランドアクシス・タワー)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市千代田区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談 ※1:土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
※2:ACサーボ、モーション窓口にて対応します

●電話技術相談窓口			
対象機種	電話番号	受付時間 ^{※1}	
MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般 (下記以外)	052-711-5111	月曜～金曜 9:00～19:00
	ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット	052-712-2578	
	位置決めユニット ^{※2}	052-712-6607	
	アナログ、温調、温度入力、 高速カウンタユニット	052-712-2579	
MELSEC GXシリーズ MESインタフェースユニット	C言語コントローラ/ MESインタフェースユニット	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
	MELSOFT GXシリーズ	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT GXシリーズ プログラミングツール	SW□IVD-GPPA/GPPQなど		
	MELSOFT MXシリーズ	052-712-2370	月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	SW□DSF-CSKP/OLEX/XMOPなど		
	Q80BDシリーズなど		
MELSECバスコンポード	プロセスCPU (Q12/Q25PHCPU)	052-712-2830	
MELSEC計装/Q二重化	二重化CPU (Q12/Q25PHCPU)		
	MELSOFT PXシリーズ		
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC-QSシリーズ)	052-712-3079	
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど	052-712-2417	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT GTシリーズ			

●FAX技術相談窓口			
対象機種	FAX番号	受付時間 ^{※1}	
上記全対象機種	052-719-6762	9:00～16:00 (受信は常時 ^{※3})	

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録 (無料) が必要です。

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
ご使用の前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。